

令和 6 年度活動報告について

1 会員への情報提供及び情報交換

(1) 方針

- 会員相互の情報交換を促進するため、交流の場を設ける。
- 他のネットワーク組織やインキュベーション施設、公設試、千葉県等との連携を強化し、相補的・発展的な活動展開を図る。
- 県の産業振興策をはじめ、国の政策や AMED、NEDO 等の事業に関する情報収集を行い、会員へ情報提供する。

(2) 具体的な取組

ア 総会（事例報告会と同時開催）

日 時：令和 6 年 6 月 1 8 日（火）13:00～13:30
会 場：ペリエホール
内 容：令和 5 年度事業報告、令和 6 年度事業方針（案）について

イ 事例報告会

日 時：令和 6 年 6 月 1 8 日（火）13:30～16:30
会 場：ペリエホール
参 加 者：6 5 名
テ ー マ：環境 DNA 分析技術を利用した生物調査～原理・現状・展望～
内 容：
・環境 DNA メタバーコーディング法：バケツ一杯の水から棲んでいる魚がわかる技術
（千葉県立中央博物館 主任上席研究員 宮正樹氏）
・環境 DNA を利用した生物観測ネットワーク ANEMONE について
（（公財）かずさ DNA 研究所 ゲノム事業推進部 遺伝子構造解析グループ 研究員 山川央氏）
・地域住民と連携した環境 DNA 技術の活用事例について
（神奈川県環境科学センター 調査研究部 主任研究員 長谷部勇太氏）
・実務の現場で環境 DNA を使うために必要なこと
（国立研究開発法人 土木研究所 特任研究員 村岡敬子氏）

ウ 企画運営会議

日 時：令和 7 年 3 月 1 8 日（火）14:00～16:00
開催方法：現地
会 場：ペリエホール
内 容：
・令和 6 年度活動報告、令和 7 年度活動方針（案）について
・Greater Tokyo Biocommunity (GTB) について

- ・意見交換
- ・その他（情報提供など）

エ セミナー

日 時：令和7年1月10日（金）13:30～17:00

開催方法：現地

会 場：ホテルグリーンタワー幕張

参加者：48名

テーマ：千葉発のがん対策の創出への展開

内 容：

- ・がんに蓄積するエピゲノム異常の網羅的な解明と医療産業への応用
（千葉大学大学院医学研究院 分子腫瘍学 教授 金田篤志 氏）
- ・脂肪酸代謝-免疫システムを標的とした抗腫瘍戦略の構築
（かずさDNA研究所 オミックス医科学研究室 室長 遠藤裕介 氏）
- ・ヒト特異的遺伝子 NCYM を標的としたがん治療薬開発
（千葉県がんセンター研究所 所長 筆宝義隆 氏）
- ・重粒子線がん治療の開発研究とその普及
（QST病院 病院長 石川仁 氏）
- ・交流会

オ Greater Tokyo Biocommunity (GTB)

GTBのバイオイノベーション推進拠点である「千葉・かずさエリア」の窓口機関として、実務者会議及び総会に出席し、情報収集及びエリア内の取組の情報発信を行った。

(ア) 第6回実務者会議

日 時：令和6年7月17日（水）15:15～17:00

会 場：アステラス製薬 つくば研究センター（オンライン併用）

(イ) 第7回総会

日 時：令和6年9月2日（月）14:30～16:30

会 場：ステーションコンファレンス東京（オンライン併用）

(ウ) 第7回実務者会議

日 時：令和7年1月29日（水）15:00～17:00

会 場：中外ライフサイエンスパーク横浜（オンライン併用）

(エ) 第8回総会

日 時：令和7年3月6日（木）14:30～16:30

会 場：ステーションコンファレンス東京（オンライン併用）

カ 外部ネットワーク等との連携の強化

その他、バイオ産業支援機関ネットワーク会議（事務局：（公財）木原記念横浜生命科学振興財団）等に参画し、バイオエコノミー社会の実現に向けた基盤戦略である「バイオエコノミー戦略」や関係省庁の施策、

各支援機関による支援事例等に関する情報収集及び情報交換を行った。

キ その他

(7) 会員相互の情報交換の促進

本会議のメーリングリストやホームページを活用して、会員の主催するイベント等の情報発信を行った。

2 共同研究プロジェクトの創出に向けた取組

(1) 方針

- 新たなプロジェクト創出のため、県内大学・研究機関のシーズと企業ニーズの探索に努める。
- 共同研究プロジェクトの創出に向け、情報交換の場を設ける。

(2) 具体的な取組

ア セミナーの開催

千葉大学、かずさDNA研究所、千葉県がんセンター、量子科学技術研究開発機構と連携し、「千葉発のがん対策の創出への展開」をテーマに、がん領域に係る講義と交流会を行った。

イ バイオ・ライフサイエンス分野に関する県庁内連絡会議の開催

かずさDNA研究所の概要（成果・県事業との連携・理科教育）や、NITEの組織・業務概要、バイオによるものづくりに関する情報提供をいただき、また、県庁内関係課と未利用資源の活用と県との連携について取組について情報交換を行った。

日 時：令和7年2月27日（木）13:30～15:00

開催方法：オンライン（Zoom ミーティング）

内 容：

- ・かずさDNA研究所の概要（成果・県事業との連携・理科教育）
（かずさDNA研究所 広報・教育支援G グループ長 平岡 桐子 氏）
- ・未利用資源の活用と県との連携に向けて
（NITE バイオテクノロジーセンター 参事官 木下 浩 氏）